

おくすり依頼票

依頼日 令和 年 月 日

クラス	名前
保護者名	
病名・症状	
医療機関名	
朝 薬を飲ませた時間	時 分 頃
薬の種類	・内服薬 粉 ()包 水薬 ()個 ・塗り薬 () 個 ・目薬 () 個 ・その他()
薬の内容	・抗生物質 ・気管支拡張剤 ・咳、鼻水止め ・整腸剤 ・下痢止め ・その他
服用時間	・食前 ・食後 ・その他
与薬期間	月 日 ～ 月 日の期間
飲ませ方	【水薬】 ・口にそのまま入れる(器 スプーン スポイト) 【粉薬】 ・水(薬)に溶かして ・粉のまま ・少量の水で練って 【その他】

- 1、原則として保育園では薬をお預かりしていません。受診時、保育園に通っていることを伝えていただき、与薬の時間について主治医にご相談ください。
- 2、薬は、今回の病気で医師から処方されたもののみ、お預かりいたします。
- 3、薬は、必ず1回分ずつに分けて、各々に名前を書いてください。
- 4、水薬の場合は、1回量を清潔な容器に入れてご持参ください。
- 5、薬を持ち込むときは、お薬説明書と一緒にご持参ください。
- 6、市販薬や解熱剤のような頓服薬はお預かりできません。
- 7、特別な事情がある場合、日焼け止め、保湿剤、虫よけの塗り薬は、市販薬でもお預かりさせていただきます。ご希望の方は園までご相談ください。
- 8、スポイトでの与薬をご希望の方は、個人用を記名のうえ、毎回ご持参ください。
- 9、薬は、職員に直接手渡しでお渡しください。その際、朝内服された時間を、必ず職員にお知らせください。

保育園記入欄

月・日						
朝内服時間						
受領者						
与薬	時間					
	与薬者					

与薬手順

薬の受け取り

- ① 朝 登園時、(1)おくすり依頼票・(2)薬・(3)お薬説明書(毎度初回のみ)を保護者から職員が直接受け取る。
- ② 薬とおくすり依頼票に記入漏れがないか、確認する。(できれば保護者と一緒に)

確認ポイント

- 依頼票に記入漏れがないか
- 薬の数、種類があっているかどうか
- 1回分の薬に分けられているか
- 朝、与薬した時間の記入があるか
- 朝自宅での内服時間
- 朝の内服が8時以降の場合は、昼のおやつ後の内服になることを伝え、了解を得ておく。
- 薬にも記名があるか

- ③ おくすり依頼票と薬の確認ができたなら、日付と受領者のサインをする。
- ④ 受け取った職員は、(1)~(3)をセットにし、うさぎ組の薬預かり箱に入れる。
- ⑤ 受診後直接登園された場合に限り、水薬等その場で1回分に分けることが難しい時は、ボトルのまま園の冷蔵庫で預かり、降園の際忘れずに返却する。(その際、次回からは1回分に分けて持参してもらうよう再度説明する。)



薬の管理：安全に管理できる場所に保管し、こどもの手の届くところには置かない

- ① 預かり箱に薬があれば、再度看護師が確認し、それぞれのクラスの職員へ伝える。
- ② 看護師が、各クラスのホワイトボードに子どもの名前と与薬する時間を記入し、各クラスホワイトボードの近くにおくすり依頼票をはり、所定の場所に薬を保管する。

水薬・粉薬	外用薬
冷蔵庫内、卵置き場に貼っている袋に保管(一人一袋管理)	各クラスの薬預かり箱で保管

- ③ お薬説明書は、確認が済めば、その手で個人カバン(園の個人用のクリアファイル

に、新しい依頼票も入れて)になおす。



与薬

- ① 与薬者は、与薬をすこどもの名前、与薬時間、与薬方法を確認する。
- ② 薬を飲ませるときは、こども一人ずつ行う。
- ③ 与薬時、おくすり依頼票を複数で見ながら、預かり薬とこどもの氏名と顔を見て確認をする。

職員 A おくすり依頼票を見ながら声を出して読み上げる。

職員 B 読み上げた内容について、依頼票と一緒に見て間違いがないことを確認し、声を出して返事をする。(こどもの氏名と顔、薬の種類、数：再度確認)

- ④ 内容に間違いがなければ、依頼票どおりに準備して、与薬する。
ただし、内容や薬に不備がある場合は、保護者に連絡し確認をとる。
- ⑤ こどもへの与薬が終了後、依頼票の与薬時間を記入し与薬者のサインをする。
- ⑥ 与薬後の薬の容器は軽く水洗いをし、外用薬は与薬が終われば個人のカバンへなおす。



最終与薬確認・健康観察

- ① 与薬が完了したことを各クラス担任及び担当職員が最終確認をする。
- ② 日頃よりこどもの健康状態を把握しておき、与薬後も体調を観察する。
- ③ 与薬の報告を、連絡帳にて保護者に伝える。

※貼り薬は、はがれたらその時点で処分し、お迎えの際保護者に報告または連絡帳に記載する。

※与薬依頼期間中の薬は朝、保護者から職員が手渡しで預かり、朝の内服時間を確認する。看護師がホワイトボードのこどもの名前の横に、与薬開始日に赤字で【くすり】と記入、与薬終了日に消すようにし、与薬中のこどもがどの職員からもわかるようにすることで、預かり忘れや聞き忘れを防ぐ。